



SINCE 1921

# 福島県立大沼高等学校 蜂苑会報

2020 VOL. 4 2020. 7. 17発行

## 蜂苑会役員あいさつ

期末考査もおわり、みなさんホッとしているところかもしれないですね。今年は感染症予防対策でしばらく学校が休校となったので、7月末まで1学期の授業となりました。あと2週間ほどで夏休みです。暑さ乗り切りながら授業に臨みましょう！！

## 《特集1》交通安全教室

7月2日（木）の午後に、交通安全教室が開催されました。

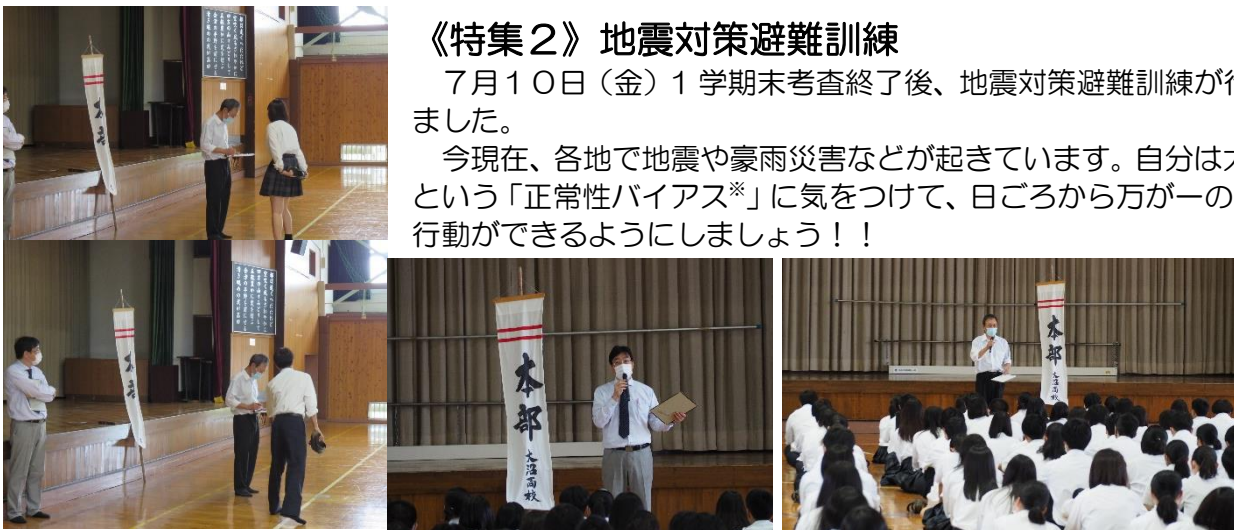


↑ 交通ルール、自転車マナーを守って安全な自転車利用しましょう ↑

## 《特集2》地震対策避難訓練

7月10日（金）1学期末考査終了後、地震対策避難訓練が行われました。

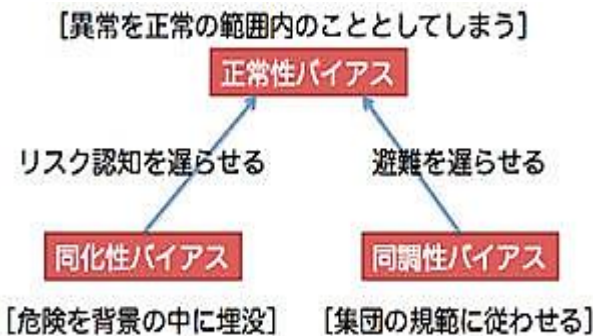
今現在、各地で地震や豪雨災害などが起きています。自分は大丈夫という「正常性バイアス※」に気をつけて、日ごろから万が一の対策・行動ができるようにしましょう！！



### ※ 「正常性バイアス」って？

日常でのたくさんの判断や、心理的ストレスの全てに反応をしなくても済むようにするために、ある程度の範囲は正常なものとして考え、ふるいにかけることで、「心の平穏」を守るための機能のこと。

この機能が災害などの非常時に強く働くことで、一刻も早く避難しないといけない状況であるにもかかわらず、「自分は大丈夫」「これくらいなら避難しなくてもいい」と考えてしまい、大きな落とし穴となる場合がある。



◎自分の住まいのハザードマップを確認しよう！！

みなさんの住んでいる自治体では、「ハザードマップ」が作成されています。ハザードマップとは、一般的に「自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図」とされています。防災マップ、被害予測図、被害想定図、アボイド（回避）マップ、リスクマップなどと呼ばれているものもあります。みなさんも各自治体ホームページなどで確認をして、家族とも情報を共有しておこう！

## 《三二特集》図書館散歩

◎暑い夏の日、ちょっとひんやり、ゾクッとする怪談話はどうですか？

退屈な日常に亀裂を走らせ、異界へといざなう妖気を秘めた作品を紹介。いずれも短編なので読みやすいですよ。

(以下の作品は本校図書館にありますよ！！)

1. 阿刀田高『白い腕』…なんだか表題からしてあやしげ。ゾクッとすること請け合いの作品。
2. 小松左京『幽霊』…『日本沈没』『首都消失』などで有名な日本SF界の巨匠・小松左京さんの怪談話をご堪能あれ。
3. 三浦哲郎『お菊』…お菊といえば『番町皿屋敷』の話は有名ですが、そのお菊ではありません。晩秋の透き通る風が香るような可憐な少女が登場する物語。

◎1、2の作品は『文豪てのひら怪談』に収録されています。

3の作品は『文豪ノ怪談ジュニア・セレクション～霊～』に収録されています。

◎文豪ノ怪談ジュニア・セレクションは、現代文、国語の教科書でも一度は読んだことのある作品も収められていますので、もう一度読み直しをしてみても面白いと思います。

◎こういった作品の朗読会、あるいは朗読劇とよばれるものが、ここ最近ブームになっています。言葉の響きや声の強弱など、作品の世界を自分の脳内劇場で楽しむのも一興です。

